

農山漁村地域整備計画の事後評価

整備計画の名称	高知県安芸市農業集落排水施設の最適整備構想策定計画		
計画策定主体	高知県安芸市	対象市町村	安芸市
計画の期間	平成29年度～平成31年度(3年間)		

1. 交付対象事業の進捗状況

事業名	農業集落排水事業	工期	平成29年度～平成31年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 適時・適切な修繕と更新により施設機能を維持するため、機能診断調査を実施し最適整備構想を策定する。 安芸市の農業集落排水は2処理施設が供用をしている。このうち、赤野地区の処理施設は供用開始後20年、奈比賀地区の処理施設は16年をそれぞれ経過しており、機能診断調査の結果、老朽化のため機能が低下しており、安定的な汚水処理に必要な改築計画のために、詳細な調査診断を行う。 		
進捗状況	H29	安芸市内において農業集落排水事業を実施している全2処理区のうち1処理区(赤野)について機能診断調査を実施。	
	H30	安芸市内の2処理区のうち1処理区(奈比賀)について機能診断調査を実施。	
	H31	安芸市内の全2処理区で実施した機能診断調査の結果をもとに、最適整備構想を策定。	
進捗率	100%		

2. 事業効果の発現状況

<ul style="list-style-type: none"> 安芸市において農業集落排水事業を実施している全2処理区については、機能診断調査による施設の劣化具合を把握することにより適切な施設機能の維持が図られるとともに、今後は策定した最適整備構想を活用することにより、適時・適切な修繕・更新が可能となった。
--

3. 成果目標の目標値の実現状況

成果目標	安芸市内2集落排水施設を対象とした最適整備構想の策定(平成28年度時点で構想数0であるところを、平成31年度時点で構想数1とする)		
目標値	構想数1	実績値	構想数1
達成率	100%		

4. 今後の方針

<p>安芸市における農業集落排水施設については、機能診断の結果や最適整備構想に基づく適切な修繕・更新の実施により、施設の長寿命化やライフサイクルコストの低減を図るとともに安定的な汚水処理の維持を目指す。</p>
